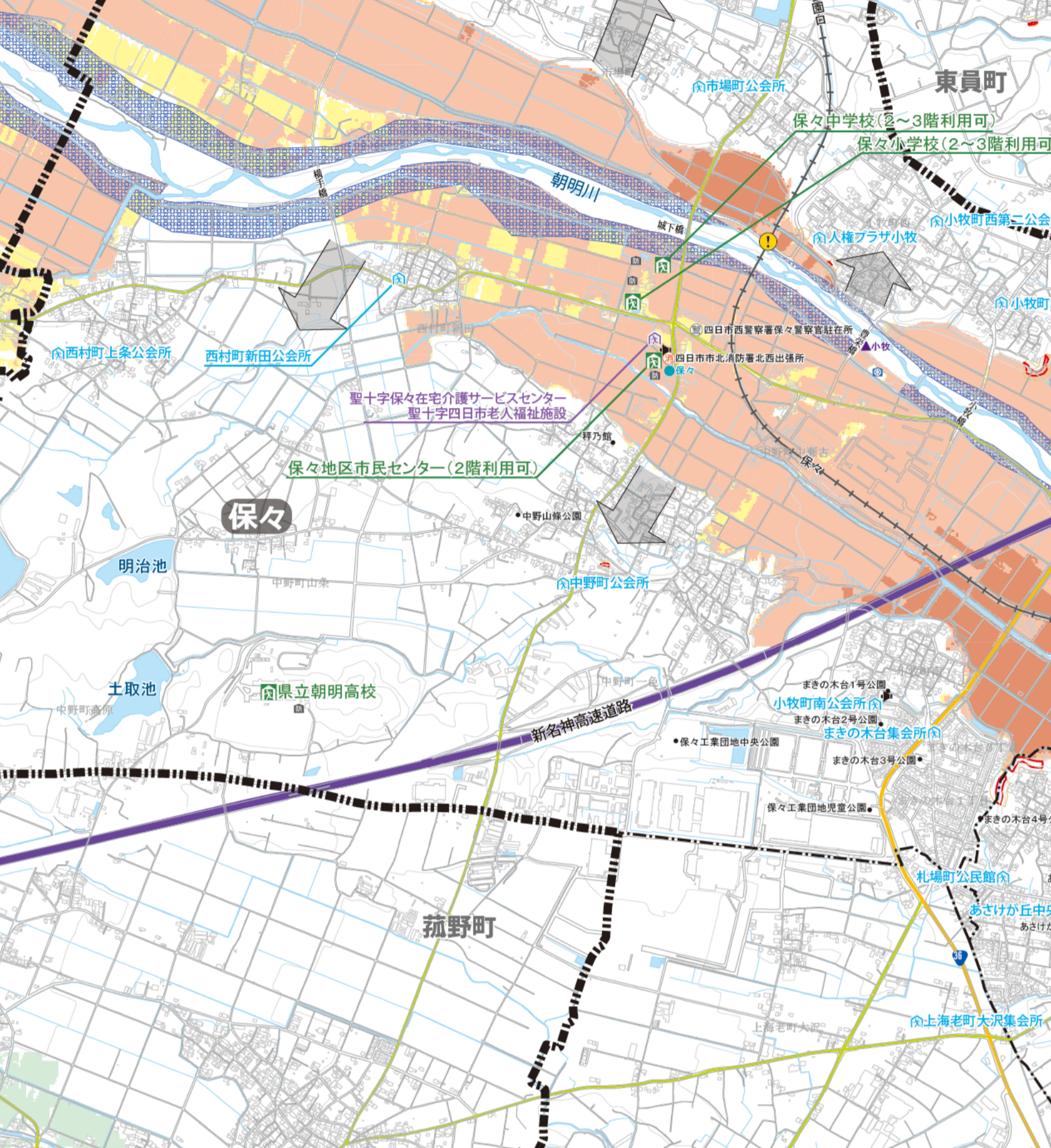


朝明川 洪水 逃げどきマップ

このデータ(情報)は、令和2年6月1日現在のものです。



逃げどきマップでできること

命を守る行動

例えば、**浸水しない避難所や親戚・友人宅など**

逃げ遅れてしまったとき、**安全を確認するところ**

例えば、**浸水後もとまれる 高く丈夫な建物**

左下の逃げどき判定で確認!

※逃げどきマップは、以下の洪水浸水想定区域図を使用して作成しています。
 ※海蔵川水系海蔵川浸水想定区域図(想定最大規模:平成29年9月22日公表)は、浸水域のみ掲載しています。
 ※お住まいの地域にどの河川の影響があるかは、情報面の気づきマップでご確認ください。

朝明川水系朝明川浸水想定区域図(想定最大規模) 公表年月 平成29年3月21日
 作成主体 三重県 U R L https://www.pref.mie.lg.jp/

降雨条件 24時間総雨量 752mm(朝明川流域)

指定避難所一覧

指定避難所とは、避難先として中心的な役割を担う建物施設で、長期収容をも前提としたものです。
 ※洪水時の利用可否と利用可能階数については、朝明川水系朝明川浸水想定区域図に基づき設定しています。最新の情報は、地域防災計画や今後作成するハザードマップでご確認ください。

名称	適応災害種別	洪水(利用可能階数)	土砂災害	多目的トイレ	洋式トイレあり	エレベーターあり	階段手すりあり	スロープあり
保々地区市民センター	○	[2階]	○	○	○	○	○	○
保々小学校	○	[2~3階]	○	○	○	○	○	○
保々中学校	○	[2~3階]	○	○	○	○	○	○
県立朝明高校	○	○	○	○	○	○	○	○
県立朝明センター	○	○	○	○	○	○	○	○
下野地区市民センター	○	[2階]	○	○	○	○	○	○
下野小学校	○	[2~3階]	○	○	○	○	○	○
西朝明中学校	○	[2~3階]	○	○	○	○	○	○
八郷地区市民センター*	○	[2階]	○	○	○	○	○	○
私立晩学園(中学校・高校6年制)	○	○	○	○	○	○	○	○
私立晩学園(高校3年制)	○	○	○	○	○	○	○	○
八郷小学校	○	[2~4階]	○	○	○	○	○	○
八郷中学校	○	[2~4階]	○	○	○	○	○	○
三北小学校	○	○	○	○	○	○	○	○
県立学校北勢きらら学園	○	○	○	○	○	○	○	○

ハリアフリー設備の状況

名称	適応災害種別	洪水(利用可能階数)	土砂災害	多目的トイレ	洋式トイレ	エレベーター	手すり	スロープ
大矢知地区市民センター	○	[2階]	○	○	○	○	○	○
大矢知興譲小学校	○	[2~3階]	○	○	○	○	○	○
あさけプラザ	○	[2~4階]	○	○	○	○	○	○
富田地区市民センター	○	[2~3階]	○	○	○	○	○	○
富田小学校	○	[2~4階]	○	○	○	○	○	○
県立四日市高校	○	[2~4階]	○	○	○	○	○	○
富田中学校	○	[2~4階]	○	○	○	○	○	○
県立北星高校	○	[2~4階]	○	○	○	○	○	○
富洲原地区市民センター	○	[2階]	○	○	○	○	○	○
富洲原中学校	○	[3階]	○	○	○	○	○	○
富洲原小学校	○	[3階]	○	○	○	○	○	○
羽津小学校	○	○	○	○	○	○	○	○
羽津北小学校	○	○	○	○	○	○	○	○
羽津中学校	○	○	○	○	○	○	○	○

硬貨を使ってマップ上で おおよその距離と時間を測ってみよう

マップ上で距離を測る

1 1円玉(直径25mm) 地図では 300m 直線距離

マップ上でおおよその時間を測る

10 10円玉(直径23mm) 一般の方 日本大震災の 身体障害者、平均避難速度では 乳幼児等

6分 10分 12分

歩行速度等:津波避難経路マニアル検討報告書

0 100 200 300 500 1,000 m

1/15,000

凡例

指定避難所 **緊急避難所**

× 洪水時 利用不可
 ※1000年に一度程度の大雨(想定最大規模)の場合、利用不可

× 土砂災害時 利用不可

福祉避難所(2次避難所)

官公庁 消防署 警察署
 水位観測所 雨量観測所
 防災倉庫 水防倉庫
 アンダーパス(掘り下げ型立体道路)

土砂災害特別警戒区域
 土砂災害警戒区域
 浸水想定区域
 海蔵川
 逃げる方向

水位を調べる

朝明川(上流) 朝明川(下流)

小牧 松寺

国土交通省 川の防災情報
<https://www.river.go.jp>

四日市市防災気象情報
<https://yokkaichi-city.bosai.info/>

逃げどき判定

自宅をマップで探しましょう。その場所の浸水の模様や色を確認し Q1 から順に確認してください。判定したら、浸水しない避難所や親戚・友人宅などの避難先 や 浸水後もとまれる 高く丈夫な建物 をマップから探し 避難先記入欄 に記入しましょう!

Q1 マップでは [模様] の模様がついている?

流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれがあります

木造は壊れる

※鉄筋コンクリート造りの建物は次へ

判定結果

× 浸水後は とどまれません 必ず! 浸水前に避難

Q2 マップでは [模様] の模様がついている?

洪水の際に地面が削られるおそれがあります

浸水が1週間程度継続するおそれがあります

水も電気もなく孤立

判定結果

× 浸水後は とどまれません 必ず! 浸水前に避難

Q3 マップでは [色] が [色] がついている?

土砂災害により家が壊れたり命の危険があります

土砂災害特別警戒区域
 土砂災害警戒区域

判定結果

× 浸水後は とどまれません 必ず! 浸水前に避難

Q4 浸水の色と建物の階数は?

浸水の色	建物の階数	判定結果
この色の場所は 5m~10m未滿	5階以上	浸水後も滞在可 必ず! 浸水前に避難
3階~4階 床上浸水	1~4階	× 浸水後は とどまれません 必ず! 浸水前に避難
この色の場所は 3m~5m未滿	3階以上	浸水後も滞在可 必ず! 浸水前に避難
2階床上	1~2階	× 浸水後は とどまれません 必ず! 浸水前に避難
2階軒下浸水	1階	浸水後も滞在可 必ず! 浸水前に避難
この色の場所は 0.5~3m未滿	2階以上	浸水後も滞在可 必ず! 浸水前に避難
1階床上	1階	× 浸水後は とどまれません 必ず! 浸水前に避難
1階軒下浸水	1階	浸水後も滞在可 必ず! 浸水前に避難
この色の場所は 0.5m未滿	全ての階	浸水後も滞在可 必ず! 浸水前に避難
1階床上浸水		

※あくまでシナリオの一つです。白色の地域の方も万が一に備えて避難先を考えておきましょう

避難先記入欄

マップで探して記入しましょう。表紙にも記入しましょう

警戒レベル3 高齢者等避難 警戒レベル4 避難指示 で必ず逃げるところ

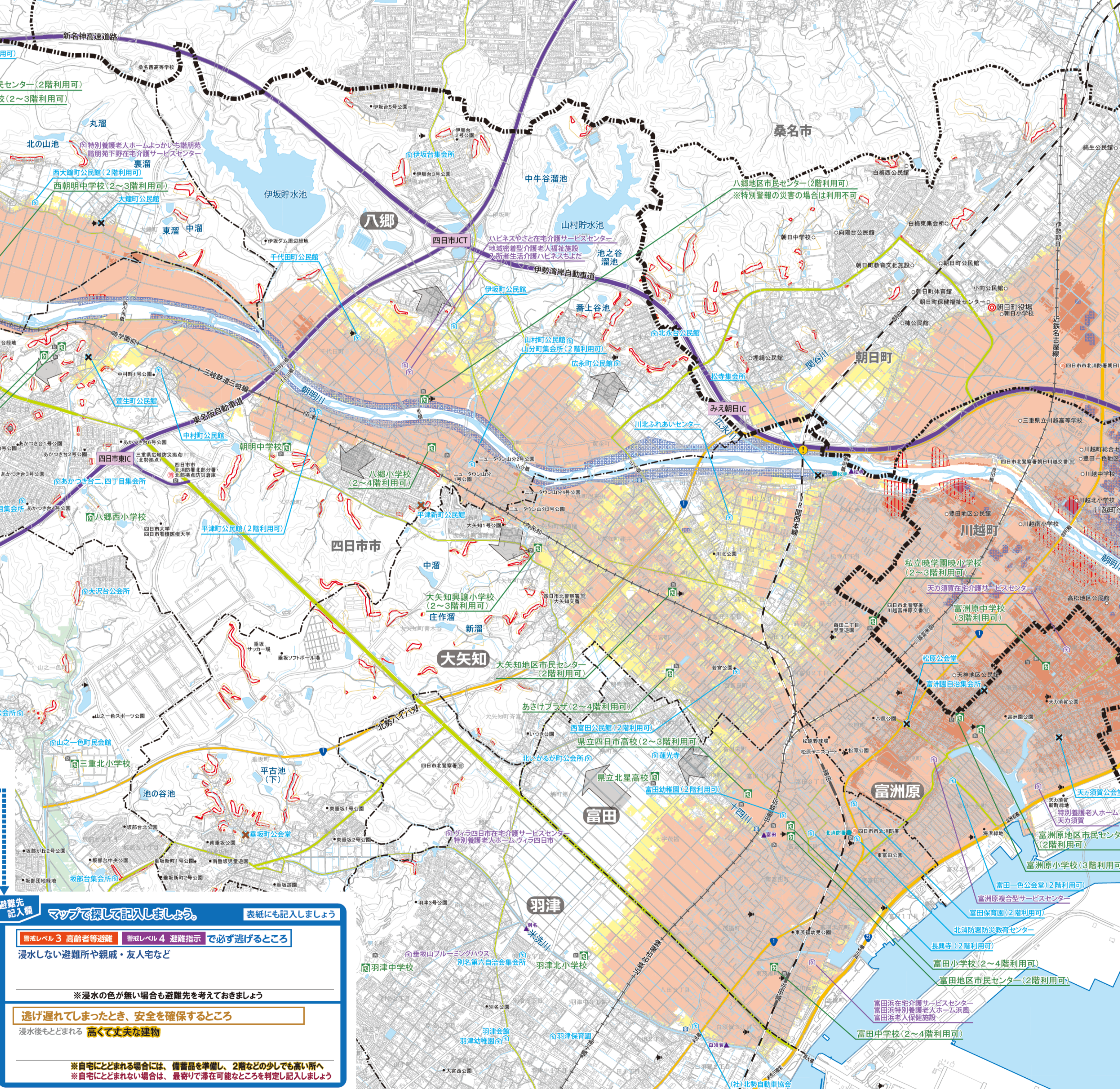
浸水しない避難所や親戚・友人宅など

※浸水の色が無い場合も避難先を考えておきましょう

逃げ遅れてしまったとき、安全を確認するところ

浸水後もとまれる 高く丈夫な建物

※自宅にとどまれる場合には、備蓄品を準備し、2階などの少しでも高い所へ
 ※自宅にとどまれない場合は、最寄り駅に滞在可能なところを判定し記入しましょう



このハザードマップに掲載した地図の一部は、国土情報院の承認を受けて、同院発行のデータ提供(国土基本情報2017)及び基礎情報を使用した。(承認番号 令和2年 第417号)。このハザードマップに掲載した地図の一部は、「国土数値情報(河川)」、「国土数値情報(河川)」、「国土数値情報(河川)」、「国土数値情報(河川)」を使用した。